

「いかのおすし」を教えましょう



- 知らない人について **い**か ない！
- 知らない人の車に **の**らない！
- 怖いと思ったら **お** おごえを出す！
- 怖いと思ったら **す** ぐ逃げる！
- 何かあったら大人に **し**らせる！

防犯教室で教えている
被害防止のキーワードです。
繰り返し教え、もしものときに
実行できるようにしましょう。

携帯電話を落としたから
一緒に探してくれない？

子どもをまどわす
誘い文句の例

〇〇公園はどこ？
案内してくれない？

可愛いね。
モデルにならない？
写真を撮らせて。



お母さんが事故に
遭ったから、病院まで
車で一緒に行こう。

面白いゲームがある・
猫を飼っているから
家に遊びにおいでよ。

足をケガしたから
肩を貸してほしい。

私たち大人ができること

- 通学路の「子ども 110 番の家」の場所を教えましょう。
- 万が一のときに大声を出したり、防犯ブザーをすぐに鳴らせるように、日頃から繰り返し練習させましょう。
- 犬の散歩や花の水やり、玄関前の掃除などの日常生活を、子どもの登下校の時間帯に合わせるだけでも、見守る目が増え、地域の防犯力が高まります。

地域全体で子どもの
安全を守りましょう